

第十一回

# 観月祭

令和二年十月三十一日（土）

國學院大學祭式教室よりライブ配信

光ある安らかな世を願う

もっと日本を。もっと世界へ。



國學院大學

# 演目

- 一、開会の辞
- 二、祭典
  - 修祓
  - 献供
  - 祝詞奏上
  - 玉串拝礼
- \*
  - 道楽 越天楽
- 三、管絃
  - 平調音取
  - 陪臚
- 四、祭祀舞
  - 浦安の舞
  - 朝日舞
- 五、閉会の辞



## 演目解説

### 管絃

かんげん

平調音取 ひょうじょうのねとり

「平調」とは、西洋音楽のE(ミ)に相当する音、およびそれを基音に作られた曲の調子を指します。律旋(短調)である平調の雰囲気、この音取という前奏曲によって醸し出しながら、楽器間の音合わせを行います。

### 祭祀舞

さいしまい

浦安の舞 うらやすのまい

昭和天皇の御製に作曲・作舞されたものです。世の中が平和で乱れないことを願い、心も波風立たぬ穏やかな気持ちで人々が平穏無事に過ごせるように、との思いが込められています。歌詞  
天地(あめつち)の神にぞ祈る朝なぎの海のごとくに波たたぬ世を

陪臚 ばいろ

林邑(現在のベトナム)八楽のひとつで、わが国には天平八年(七三六)に伝わったと言われています。舞も現存しており、右手に鉦、左手に楯を持ち、腰に太刀を差した勇ましい舞の曲です。管絃の際、曲は早只四拍子という二拍と四拍の混合拍子で演奏され、軽快ながらも力強い旋律となっております。

朝日舞 あさひまい

明治天皇の御製二首に作曲・作舞されたものです。主に男性神職が舞うことから「宮司舞」とも言われています。歌詞  
一、さしのぼる朝日のごとくさはやかにもたまほしきは心なりけり  
二、目に見えぬ神に向ひてはぢざるは人の心のまことなりけり

## 楽器解説

鞆鼓 かづこ

テンポを作り出し、合奏をリードする役割を持ちます。二本の撥で演奏し、楽人の中で最も精通した者が演奏することが多いです。

筆篋 ひちりき

蘆舌(ろぜつ)という葦(あし)の片端を潰して作られたリードを使い、主旋律を奏でます。「塩梅(えんばい)」という指を変えずに息の加減などで音を変える奏法が特徴的です。

横笛 おうてき

管絃で用いる横笛は、音色が龍の鳴き声に似ていることから龍笛と呼ばれる。国風歌舞(日本古来の歌と舞)などに用いられるものは神楽笛と呼び、今回は祭祀舞にて用います。どちらも高低差のある音で曲を装飾します。

鉦鼓 しやうこ

雅楽の打楽器の中で唯一の金属楽器です。他の打楽器とともにリズム型を形成し、太鼓の余韻を醸し出します。

笙 しやう

鳳凰が羽を休めているような外見から「鳳笙」とも呼ばれ、合奏では和音で曲を包み込みます。吹いても吸っても音が鳴る構造により、曲の中で一度も音が途切れないのが特徴です。

笏拍子 しやくびょうし

笏を縦に半分にした形で、句頭とよばれる主唱者が打って拍節を示します。

# 部会紹介

あおばががくかい

## 青葉雅楽会

青葉雅楽会は雅楽を愛好する者同士が集まり、日々研鑽を積むことでより一層雅楽を楽しむことを目標としています。主な活動は神社での結婚式等における奏楽や演奏会、観月祭・若木祭への参加です。今は昔、「遊び」といえば管絃の演奏で時を過ごすことでありました。「光ある安らかな世」のもと、新人生を迎え学年の区別なく「遊ぶ」日常が戻ってくることを願い、また、ライブ配信を通して苦しい状況にあるすべての方々へ我々学生の祈りが届くよう演奏いたします。

みすずかい

## みすず会

神楽舞サークルみすず会では、普段の稽古で習得した舞を大学の行事や神社から頂く助勤のご依頼などで奉仕することを目的に活動しています。習得できる舞は、豊栄舞、浦安の舞、朝日舞の主に三つの舞です。学外から舞の指導をしてくださる先生をお招きして稽古に励んでいます。観月祭は、会員にとって大きな晴れ舞台です。今年には例年に比べ短い期間での準備でしたが、皆力を合わせ頑張っていました。見てくださる方の心に残るものとなれば幸いです。

もえぎかい

## 萌黄會

我々萌黄會は神社において着用される装束を中心に、平安装束の衣紋(着装)の稽古を日々行っています。本会は、神道系サークルの一つとして神道六部会に属しています。が、装束・有職故実を扱うという特色上、会員には現会長をはじめ文学部の生徒も多く在籍しております。装束を手にとって体験できる、今も実用されている装束を一番近くで体験できるというのは本会ならではの経験と言えるでしょう。この貴重な体験を一人でも多くのみなさんと分かち合えるのを楽しみにしております。

みつたまかい

## 瑞玉會

瑞玉會は祭式(お祭りの作法)、雅楽・舞、衣紋(装束の着付け)、教化(神道を広める)などの神社・神道に関する実践的な知識・技術の習得を目指して活動しております。また、日々の活動を生かして大学神殿でご奉仕をしております。この他にも、毎年夏の合宿や神社巡拝など、学外での活動も盛んに行なっております。例年、観月祭には祭員・齋場・楽人・舞姫などをご奉仕していますが、本年は祭員としてご奉仕いたします。秋の実りに感謝し、疫病の早期鎮静を祈願いたします。

れいほうけんきゅうかい

## 禮法研究会

私たち禮法研究会は祭式、神社で行われるおまつりを行う際の作法を練習するためのサークルです。祭式だけでなく神社での言葉使いや独特な言い回し、神社特有の備品などの作り方なども同時に学んでいます。またOBの方や大学から助勤の依頼が来ることもあり、身に着けたことを実際に行ってみる機会も多々あります。観月祭では、祭典の祭員として参加します。観月祭が滞りなく行われるように、また、画面の向こうの皆様へ我々学生の祈りをお届けできるように、真心を尽くしてご奉仕いたします。

わかぎむつみ

## 若木睦

若木睦は、毎年十一月に行われる若木祭での神輿渡御を運営しているサークルです。渋谷の街をお神輿で練り歩けるのは、若木睦ならではの体験です。また、各地の神社で行われる祭礼に招待していただき、神輿渡御に参加する活動もしています。有名な神田祭や浅草の三社祭にも参加させていただいています。観月祭では会場設営や広報活動など、裏方を担当しています。多くの方に観月祭の魅力を届けることができましたら幸いです。

# 参加者紹介

## 統括・典儀

茂木 貞純 教授

## 総合指導

小野 貴嗣 講師

## 浦安の舞指導

御田村 洋子 講師

## 朝日舞指導

小野 亮貴 講師

## 笙指導

岡久美子 講師

## 箏篳指導

春木 光徳 講師

## 横笛指導

木原良二 講師

## 学内事務

堀口 裕美子 資料室員

## 会場スタッフ

松本 昌子 学務補助員  
大番 彩香 学務補助員

## 装束管理

小野 裕徳 祭式教材管理者  
長谷川 伸子 祭式教材管理者

## 御協力

小野雅楽会  
院友神職会

神道研修事務課

## 祭員

セレストハルト

黒崎 皇貴

野村 侑希

## 鞆鼓

青木 総喜

## 樂太鼓

芝脇 建博

## 鉦鼓

稲生 美歩

## 句頭

芝脇 建博 (浦安舞)  
青木 総喜 (朝日舞)

## 笙

小林 まりん

前田 奈緒

伊能 知恵理

## 箏篳

立浪 彩衣

旗野 真依

折原 祥平

## 横笛

濱健 太郎

福田 弘毅

林 胡桃

## 和琴

鯉沼 姫子

## 浦安の舞

黒田 裕香

荒井 桃子

中嶋 紗星

加藤 知大

磯部 百花

柴田 麻生

穴野 桃子

廣田 万奈

山本 愛貴

竹内 康太

今井 健琉

高山 大樹

荒井 日菜子

下岡 紗耶加

青葉雅楽会

みすゞ会

瑞玉會

萌黄會

禮法研究会

若木睦

山口 裕美

## 全体統括